まべちだより

2011年9月

Vol. 26

発行
国土交通省東北地方整備局
青森河川国道事務所八戸出張所
〒039-1103
八戸市長苗代二丁目5-8
TEL0178-28-2626

9月6日（火）、馬淵川河川敷にて油流出を想定したオイルフェンス設置訓練を実施しました。

９月６日（火）、大橋左岸上流の馬淵川河川敷において、オイルフェンス設置訓練を実施しました。河川に油が流出したという想定のもと、下流への被害拡散を防止するためのオイルフェンスの設置方法や油吸着マットによる油回収など、実践的な訓練が行われました。



訓練には馬淵川流域（岩手県北～青森県南地域）の関係者約８０名が参加しました。



一度、油流出事故が起きると、どこでどのような対応をすべきか？
（出来るだけ事故現場に近い箇所で対応するのが効果的）



油中和剤では、処理は出来ません。
むしろ、拡散します。



～油吸着マット（繊維系、活性炭）の吸着実験～



比較的狭い水路では、油吸着剤入りのオイルフェンスが効果的です。幾重にも設置すると、さらに効果が増します。



「水路と馬淵川の合流部分に「オイルフェンス」を設置。馬淵川への被害拡大を防ぎます。

毎年、冬にかけて多くの油流出事故が発生しています。特に、家庭内のタンクからポリタンクへ移す時には注意しましょう！（その場から離れないでください！）